

工場出荷時の設定

■802.11モード	802.11g/b
■IPアドレス	192.168.1.235
■サブネットマスク	255.255.255.0
■ゲートウェイ	192.168.1.1
■通信モード	Infrastructure
■ESSID	corega
■チャンネル	Auto
■暗号化	無効
■Super A/G	無効

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください。設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- ・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
- ・製品保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

<http://www.corega.co.jp/repair/>

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどをお知らせしています。本製品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお奨めいたします。

<http://www.corega.co.jp/>

製品に関するご質問は・・・

製品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

■お問い合わせ先

〈corega サポートセンタ〉

Mailサポート：下記URLからユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。

<http://www.corega.co.jp/faq/>

TEL：045-476-6268

FAX：045-476-6294

〈受付時間〉

10:00～12:00、13:00～18:00 月～金（祝・祭日を除く）

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・製品名
- ・シリアル番号(S/N)、リビジョンコード(Rev.)
- ・お名前、フリガナ
- ・連絡先電話番号、FAX番号
- ・購入店
- ・購入日付
- ・お使いのパソコンの機種
- ・OS
- ・お問い合わせ内容(できる限り詳しくお知らせください)
- ・ネットワーク構成

おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Copyright ©2005 株式会社コレガ

coregalは、株式会社コレガの登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2005年6月 初版

corega

CG-WLCVR54AG2 はじめにお読みください

このたびは「CG-WLCVR54AG2」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。


警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の原因となります。

異物は入れない・水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

通風口はふさがない
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

**湿気やほりの多いところ
油煙や湯気のあたる場所には置かない**
火災や感電の原因となります。

設置・移動のときは電源等のプラグやケーブル類を抜く
感電の原因となります。

交流100Vの電源でお使いください
火災や感電の原因となります。必ず付属の電源ケーブルを使用して、日本国内の家庭用交流100Vの電源でご使用ください。


安全のために

必ず付属の専用ACアダプタおよび電源ケーブルをお使いください
同梱されているACアダプタは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されているACアダプタ以外のACアダプタを本製品に使用しないでください。

取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く
電源プラグをコンセントに差したままの状態では、本製品やパソコンに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け・取り外し作業を行う前には必ず電源プラグを抜いてください。

電源コンセントや配線機具の定格を超える使い方はしない
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

電源ケーブルを傷つけない
火災や感電の原因となります。
電源ケーブルやプラグの取扱上の注意

- ・加工しない、傷つけない
- ・重いものを乗せない
- ・暖房機具に近づけない、加熱しない
- ・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く

本製品は、一般使用を目的とした商品です
本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組みこんでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

本製品の使用は、日本国内で
本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

必ずお守りください

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、シュートを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- ・腐食性ガスの発生する場所
- ・以下の環境条件に適用しない場所
温度：0～40℃
湿度：90%未満（ただし結露なきこと）

静電気注意
本製品は静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

5GHz帯を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11aは屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

電波に関する注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また設置の前に、「安全のために」を必ずお読みください。

- ・心臓ペースメーカーの近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の製品仕様に記載してある使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、本書に記載されている連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置（例：パーティションの設置など）についてご相談してください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンタ（本書に記載）へお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関する注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- ・メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

製品概要

本製品は、無線LAN規格のIEEE802.11a(国際標準規格8ch対応)、b、gの全モードに通信が可能な、無線LANイーサネットアダプタです。

添付マニュアルのご紹介

本製品には、次のマニュアルが添付されています。本製品の各マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

■はじめにお読みください(付属：本書)

安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報などを説明しています。本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

■無線LANネットワークかんたんインストール(付属)

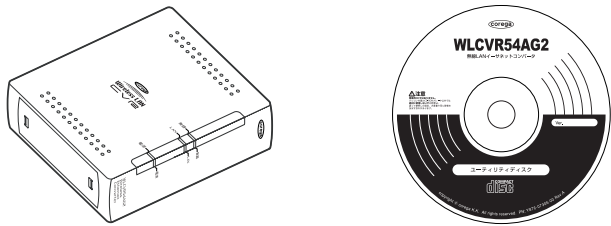
本製品の基本的な設定手順を説明しています。

■取扱説明書(付属のユーティリティディスク内に収録)

セキュリティ設定や、設定ユーティリティの使い方などを説明しています。「無線LANネットワークかんたんインストール」で基本的な設定が完了したあと、必要に応じてご覧ください。

同梱品一覧

本製品をご使用になる前に、次のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。



- CG-WLCVR54AG2 本体
- ユーティリティディスク (CD-ROM)

- ACアダプタ
- LANケーブル
- アンテナ
- スタンド
- はじめにお読みください(本書)
- 無線LANネットワークかんたんインストール
- 製品保証書
- 電波干渉注意ラベル

各部の名称と機能

■前面

①無線LED(緑)

- 点滅(遅)：無線通信の検索中です。
- 点滅(速)：無線機器と通信中です。

②LAN LED(緑)

- 点灯：接続先の機器とリンクが確立されている状態です。
- 点滅：接続先の機器と通信中です。
- 消灯：接続先の機器とリンクが確立されていない状態です。

③電源LED(緑)

- 電源が入っているときに点灯します。

■側面

①アンテナ(SMAコネクタ)

- 電波の送受信部です。別売のオプションアンテナを取り付けることもできます。

②初期化スイッチ

- 本製品の設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。本製品の電源が入っている状態で、初期化スイッチを押し続け、LAN LEDが消灯したらスイッチを離します。工場出荷時の状態に戻すと設定内容が失われますのでご注意ください。

③LANポート

- パソコンやネットワーク対応家電製品などを接続するためのポートです。100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

④DCジャック

- 添付の専用ACアダプタを接続するためのコネクタです。

■底面

①製品ラベル

- 本製品の製品名が記載されています。

②シリアル番号ラベル

- 本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンタへの問い合わせの際に必要になります。

③MACアドレスラベル

本製品のMACアドレスが記載されています。



ラベル中の「**MAC/SSID**」は次の内容を意味しています。

使用周波数帯域	2.4GHz 帯
伝送方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域を回避可能

本製品の設置について

■推奨ケーブルについて

LANケーブルは10BASE-Tの場合にはカテゴリ3以上、100BASE-TXの場合は、カテゴリ5以上のものをお使いください。また、本製品と接続する機器の間のLANケーブルの長さは100m以内になるように設置してください。

■縦置きスタンドの取り付けかた

本製品を縦置きで使用する場合は、添付のスタンドをご利用ください。

縦置きスタンドのツメを本製品のくぼみと合わせてはめ込みます。

■アンテナの取り付けかた

- アンテナを本製品の側面にあるSMAコネクタに差し込み、時計回りに回転しなくなるまで回して取り付けます。
- 切り込みがある側にアンテナを折ることができます。必要に応じてアンテナを立ててください。

本製品の接続について

■本製品を接続する前に

本製品を接続する前に「無線LANネットワークかんたんインストール」をご覧ください。

■本製品を接続するとき／取り外すときの注意

- ・本製品を接続するときや取り外すときは、本製品と本製品に接続されている機器の電源がOFFになっていることを確認してください。
- ・本製品を取り外す前に、ご使用のパソコンがネットワークに接続されていないこと、また、他のパソコンからアクセスされていないことを確認してください。

本製品の電源を入れるには

■本製品の電源の入れかた／切りかた

本製品側面のDCジャックにACアダプタのDCプラグを接続し、ACアダプタを電源コンセントに差し込むと電源が入ります。ACアダプタを電源コンセントから抜くと電源が切れます。



- ・本製品には電源スイッチがありません。ACアダプタを電源コンセントに接続した時点で電源が入りますので、ご注意ください。
- ・ACアダプタを電源コンセントに差し込んだままDCプラグを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。

本製品の使用方法について

付属の「無線LANネットワークかんたんインストール」をご覧ください。お使いの環境にあわせてご使用ください。セキュリティ、ユーティリティの使用方法などの詳しい説明や、トラブルシューティングについては、付属のユーティリティディスク内に収録の「取扱説明書」をご覧ください。

製品仕様

■製品名	CG-WLCVR54AG2
■LAN仕様	
サポート規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)
インタフェース	
ポート	RJ-45×1
規格	100BASE-TX/10BASE-T, Full Duplex/Half Duplex, オートネゴシエーション
MDI/MDI-X切替	自動認識
アクセス方式	CSMA/CD
伝送速度	100Mbps/10Mbps
■電源部	
本体	
最大消費電力	5.4W
ACアダプタ	
定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
定格入力電流	1.0A
■無線部	
国際規格	IEEE802.11a, IEEE802.11g, IEEE802.11b, IEEE802.11
国内規格	ARIB STD-T66/STD-T71
周波数帯域(中心周波数表示)/チャンネル	IEEE802.11a: 5.180~5.320GHz/36, 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64chの全8ch IEEE802.11g/b: 2.412~2.472GHz/1~13ch
変調方式	直接拡散型スペクトラム拡散方式(DS-SS)、直交周波数分割多重変調方式(OFDM)
アクセス方式	CSMA/CA
伝送速度	IEEE802.11a/g: 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps IEEE802.11b: 11/5.5/2/1Mbps
セキュリティ	ESSID方式(IEEE802.11:ID(文字列)による識別)、WEP(64/128/152bit)、WPA方式 PSK(パーソナル)
アンテナ形式/タイプ	ダイポール型アンテナとプリントアンテナ/ダイバシティ方式
通信モード	Infrastructure/Ad-Hoc(IEEE802.11a使用時は36~48chで対応)
■対応機器	LAN(RJ-45)ポートを搭載したネットワーク機器
■推奨Webブラウザ	Internet Explorer5.5以上
■設定対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE
■取得承認	VCCI クラスB, 技術基準適合証明
■環境条件	
動作時温度/湿度	0~40℃/90%以下(結露なきこと)
保管時温度/湿度	-20~60℃/95%以下(結露なきこと)
■外形寸法(本体のみ)	34(W)×112(D)×152(H)mm(アンテナ、突起部含まず)
■質量(本体のみ)	192g(アンテナ、ACアダプタ含まず)